

令和7年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修 ※対面（集合型）

研修名	小学校「外国語活動」「外国語科」の理論と実践（※反復開講）				
資質向上に関する指標（文科省）	学習指導		プログラム指標（しまだい）	授業デザイン	
キャリアステージ	自立・向上期（1～10年目）	○	研修レベル	基礎（学部1・2年レベル）	
	探究・発展期（10～20年目）	○		応用（学部3・4年レベル）	
	充実・円熟期（20年目以降）	○		発展（大学院レベル）	
開設日	令和7年8月21日（木）		時間数	6時間	受講定員 30名
会場（対面）	山陰教員研修センター （島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程に併設）		所在地	島根県松江市大輪町 416-4	
授業形態	講義・演習		対象校種	全校種	
			対象教科	外国語（対象教科外の方でも受講可能です。）	
実施方法	対面（集合型）		対象職種	教諭、その他（広く教育関係者）	
担当講師	しのむら きょうこ 篠村 恭子（島根大学教育学部 講師）				
研修内容	小学校「外国語活動」「外国語科」の目標・意義・評価についての基本を再確認することに加え、児童の発達段階・学習者要因に応じた指導の在り方、小中連携についても理解を深めます。演習では、実際の教材（勤務校で使用している教科書）を用いて、実際に言語活動案や評価（ルーブリック）案を小グループで作成します。				
日程 ※研修の進み具合によっては、予定時間を変更することがあります。	時 間	内 容 ※研修中は適宜休憩をとります。			
	8：40～9：00	受付			
	9：00～9：10	オリエンテーション			
	9：10～10：30	講義：小学校『外国語活動』『外国語科』の基本事項の理解			
	10：30～12：00	講義：小学校での外国語授業に関する諸理論（言語習得・学習者要因やその支援）についての理解			
	13：00～14：30	演習：グループでの言語活動・評価（ルーブリック）案の作成			
	14：30～16：00	演習：グループでの発表と協議			
	16：00～16：15	「実施後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時			
研修に関して各自準備するもの	・各校で使用している教材や、演習に使用できそうなもの（ルーブリックは言語活動に対応させて作成します）があれば持参してください。 ・講義部分でも参加者同士の活動を含むことがあります。 ・演習ではPCでの作業ができるようにしますので、PCが必要な方はご持参ください。 ・募集要項に記載の携行品等をご持参ください。				
事前課題	・特になし				
その他	・当日の駐車場は、附属義務教育学校前期課程校庭です。南側入口からお入りください。 ・講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。 shinomura@edu.shimane-u.ac.jp まで、ご連絡ください。 ※本講座は、8月5日（火）鳥取県教育センターで実施する講座と同じ内容です。				